

日本聖公会東京教区

教区成立100年を迎えて（東京教区成立1923年5月17日）

5月17日とその日に近い主日・週日、またその他の時に用いてください。

恵みに満ち溢れる神、わたしたちが求め思うところの一切をはるかに超えて
かなえてくださる主よ、

あなたのみ心を行うために集められた東京教区

（ことに 教会／礼拝堂～ ）

の上に、愛と恵みと祝福を注ぎ、導いてくださったことを感謝いたします。
どうかこれからも、東京教区の教会、礼拝堂、学校、幼稚園、保育園、施設
の働きの中で、神の国の福音を宣べ伝え、主のみ光の内に、神と人びとに仕
えることができますように。

わたしたちの思惑や期待を越えて、あなたのみ旨を行うことを求めさせてく
ださい。

そして、あなたがわたしたちを遣わして下さっている場所で、ともに主の
み声に聴き、主の働きを担ううつわとして成長させてください。

主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

東京教区成立100年となる今年、これまでの教区の教会・礼拝堂、諸施設とそれぞれの地域
にあって宣教の働きを担っている私たちの営みをおぼえて、ともに祈りをお献げするこ
とをおすすめいたします。

教区成立100年を迎えようとするこの時、神さまの愛と導きをおぼえて感謝をささげると
ともに、わたしがともにキリストのみ業に与ってゆくことができますよう、祈念いたします。
また、教区成立の記念の日を迎えるにあたって、私たちの歩みを思い起すため、以下の資料
のご活用をあらためておすすめします。

東京教区宣教方針

東京教区ホームページ

「教区について」のページに掲載

東京教区 草創期のあゆみ

同上

東京教区 90年のあゆみ

聖アンデレ主教座聖堂ホームページ

「教区成立記念日」のページに掲載

日本聖公会東京教区社会事業一覧

同上

日本聖公会東京教区

宣教方針



神はその独り子をお与えになったほどに、世を愛された。(ヨハネ 3:16)
父が私をお遣わしになったように、私もあなたがたを遣わす。(ヨハネ 20:21)

神は私たちを、歴史に関わり、責任を果たすよう、東京へ遣わされています。

遣わされた様々な場で私たちは、「最も小さい者」(マタイ 25:40)の声を聞き、悔い改め、共に苦しむ事を通して、主に出会うことを、神から求められています。

このような出会いにおいて、私たち自身も生かされ、共に喜ぶものとされます。

私たちは教会の様々な課題、すなわち礼拝、教育、奉仕などを「他者と出会い、仕えるために遣わされる」という運動の中で見直し、働きます。

そのために私たちは、

1. 主イエスに従い、毎日の生活で「最も小さい者」と出会います。
そしてその交わりの中で、聖書を学び直し、祈ります。
2. 「最も小さい者」との出会いによる学びと祈りを、礼拝・ sacrament に持ち寄ります。
そして審かれ、祝福され、結び合わされ、力を与えられ、再出発します。

このように私たちは、他者との出会いにおいて、十字架を通して復活させられ、神の平和と正義の実現に参加するために働きます。

1996年3月20日開催第80定期教区会
教区会承認『東京教区宣教方針』